

クォーターリピーター ブルーノート / クォーターリピーター スクリーム
Quarter Repeater Blue Note / Quarter Repeater Scream



クォーターリピーター
ブルーノート



クォーターリピーター
スクリーム

レガシーと未来を融合させたチャイムの傑作「クォーターリピーター」を発表

時間はただ見るものではなく、聞くものでもある。

クロノスイスは、「クォーターリピーター スクリーム」と「クォーターリピーター ブルーノート」を発表しました。これらは、時間計測の音の美しさと最先端の機械構造を融合させた、並外れたクォーターリピーターのタイムピースです。ルツェルンの時計職人たちは、クロノスイスの歴史に深く根ざした音、デザインを基に独立時計製造者として大胆な創作を成し遂げました。

チタン製(グレード5)ケースに収められた新作「クォーターリピーター」のスケルトンモデルは、チャイム機構の背後にある複雑なメカニズムを明らかにしています。10時位置のプッシャーを押すたびに、魅惑的なクォーターリピーター機能が作動し、ハンマーが正時と15分単位の時間を音で知らせます。

その核心には、クロノスイスの創設者ゲルト・リュディガー・ラングのビジョンに根ざした、「レガシームーブメント」があります。1990年代に初めて導入され、クロノスイス専用で製造されたこの「レガシーキャリバー」は、アーカイブから取り出され、細心の注意を払って復元、改良されました。ルツェルンのアトリエで生まれ変わったこれら2つのタイムピースは、過去と未来を結ぶ特別な時計です。ルツェルンの時計職人が新作「クォーターリピーター」で達成したのは究極の進化です。ムーブメントは過去の遺産とともに時を刻み、その機構は次世紀以降のために設計されたモダンカニカルです。

クォーターリピーター スクリーム – チャイムを奏でる改革者



「クォーターリピーター スクリーム」は、大胆なデザインと時計製造における他に類を見ない機械的精度を組み合わせた、野生的で奔放なスペクタクルです。

多層ダイヤルはスケルトン化されたステージであり、同時にムーブメントの一部でもあります。エレクトリックな青、オレンジ、紫のCVDコーティングされたブリッジが、パライバグリーンの分リング、浮遊する時表示、スモールセコンドリングを保持しています。1時位置では、このスペクトルの中が完全に見られます。ボタンを押すと設定された打撃ハンマーがロックコンサートのように音を解き放ちます。名前からもわかるように時計を見るだけでなく、音でも楽しめます。すべてのチャイムは革新の叫びであり、古典的なリピーターウォッチの伝統から解放されます。レガシームーブメント自体もギグ(セッション)の一部となり、スーパーミノバブロックとハンドギョーシェ彫りのブリッジを採用しています。メカニズムが作動するとブリッジの1つが動き、ダイヤルのダイナミックなエネルギーを高めます。ルツェルンの時計職人は、光るセラミックブロックを「チキンヘッド」と呼び、ロックコンサートのステージにある象徴的なアンプのノブに敬意を表しています。音量を上げ、観客(着用者)を興奮させるように設計されています。

42mmのチタン製ケースに納められた「クォーターリピーター スクリーム」は、わずか25本の限定生産です。レガシームーブメントの現存数が非常に少ないため、最後の生産になる可能性があります。このタイムピースは、機械的な妥協を許さない真の芸術的な作品です。



クォーターリピーター ブルーノート – 優雅な音

ロックンロールではなくシンフォニーを求める人のための「クォーターリピーター ブルーノート」は、より洗練されて革新的なアプローチを採用しています。ジャズとブルースの表現力に触発された、ムーブメントの一部であるネイビーブルーのCVDコーティングされたスケルトンダイヤルと、ブリッジは、シルバーの時針リングと発光する白いスーパーミノバマーカークとのコントラストで、メカニズムとデザインの調和のとれた構成を生み出しています。

音色は、より豊かで深く、魂に満ちた音を作り出します。クロノスイスの時計製造は楽曲の作り方と同じと言えるかもしれません。「クォーターリピーター ブルーノート」は、伝統的な時計製造と現代的なエッジを融合させ時代を超越した型破りな時間のメロディーを提供します。

「スクリーム」と同様に、「ブルーノート」は多層レギュレーターダイヤル、スケルトンにより内部が見えるクォーターリピーター機構、そしてルアトリエがあるツェルンで卓越した時計職人の技により改良され、復元された歴史的なムーブメントを備えています。

時間の再考、音の再開発

「クォーターリピーター スクリーム」と「クォーターリピーター ブルーノート」は、開発努力を惜しまないクロノスイスの絶え間ない推進力の証です。各モデル25本限定生産のクォーターリピーターは、ムーブメントの精度を美しい音色で表現しているのです。

Technical Data

モデル名/品番	クォーターリピーター スクリーム (Quarter Repeater Scream) /CH-1163T-COL クォーターリピーター ブルーノート (Quarter Repeater Blue Note) /CH-1663T-BLSI
---------	---

予価	各¥8,305,000(税込)
機能	12時位置にオフセンター時表示 中央分表示 6時位置にスモールセコンド ハンマーが時間正時と15分単位の時間を音で知らせるクォーターリピーター機能
ケース	チタン製(グレード5)、研磨およびポリッシュ仕上げ、フルテッド装飾リング付きポリッシュベゼル、両面反射防止サファイアクリスタルガラス(ボックス型)、サファイアクリスタル付きねじ込み式サテン仕上げケースバック、オニオンクラウン、ねじ込み式ストラップリンク、CVDコーティングされたスケルトンチタン製ムーブメントホルダー、10時位置にクォーターリピータープッシャー
ケースサイズ	直径42mm、厚さ16.2mm
ムーブメント	自動巻レガシーキャリバーC.126 振動数:3Hz、21,600振動/時(vph) パワーリザーブ:約35時間、 2つのゴングによるリピーター、 オールオアナッシングセーフティ、スモールセコンド、文字盤側リピーター機構、直径28mm 石数:42石、テンプ:グルシデュール、3本アーム、ヒゲゼンマイ:ニバロックス1、フラットヒゲゼンマイ、微調整:偏心調整、インカブロック耐震装置、 特殊機能:コート・ド・ジュネーブ仕上げのスケルトンローター、ボールベアリング、ポリッシュ仕上げのアンクル、ガンギ車、ネジ、サーキュラーグレイン仕上げの地板とブリッジ、ゴールドメッキのファセットルビーホルダー、裏側のブリッジにコート・ド・ジュネーブ仕上げ、面取りおよびポリッシュ仕上げのエッジ、表側のブリッジに手作業によるギョーシェ彫り、CVDコーティング、手作業による面取りとポリッシュ仕上げ
ダイヤル	12時位置にオフセンター時表示、 中央分表示、 6時位置にスモールセコンド、 ムーブメントとムーブメントホルダーは文字盤の一部、セラミックスーパーミノバブロック「チキンヘッド」形状のスケルトンムーブメントホルダー(スクリーンはマルチカラー発光)、長方形セラミックスーパーミノバブロック付き時リング、CVDコーティングされたスケルトン文字盤とブリッジ、目に見えるクォーターリピーターハンマー、ギア、ブリッジ、電気メッキされた時リング、CVDコーティングされたスモールセコンドリング
針	形状:パイキング型、ロジウムメッキ、スーパーミノバ付き水平サテン仕上げ
防水	3気圧防水
ストラップ	・スクリーン:グレーのヌバックレザー(内側はオレンジ&パープルのアルカンターラ) ・ブルーノート:ブルーのカーフスキン(内側と側面はライトグレーのアルカンターラ)
世界限定本数	各25本
発売時期	2025年6月発売予定

【クロノスイスについて】

ゲルト・R・ラングがミュンヘンにクロノスイス社を設立。レギュレーター式ダイヤルの腕時計としては初の量産モデルをはじめ、世界初のスケルトンダイヤルを搭載した自動巻きクロノグラフなど数々の傑作時計を誕生させました。2012年にオリバー・エブシュテインが新CEOに就任し、本社をスイスのルツェルンに移転。2013年には、現在ではほとんど見られなくなった伝統工芸を再生するため、ルツェルンにエナメル焼成装置およびギョーシェ彫刻機を設備したアトリエを設立。高品質・少ロットのアトリエから紡ぎだされる機械式腕時計は、年間わずか1,500本にとどまります。

ブランドに関するお問合せ: PR 渡邊 m-watanabe@eiko1946.com

読者からのお問合せ: 栄光時計株式会社 03-3837-0783

販売店様からのお問い合わせ: 営業担当までお申し付けください。



[chronoswiss_jp](#)



[Chronoswiss_jp](#)



[CHRONOSWISS_JP](#)



[Chronoswiss_jp](#)

オフィシャルサイト

<https://chronoswiss.com/ja/JP>